

平成二十八年

觀 晔 今

番組

番外仕舞

田村 木月章行

杜若^{キリ} 木月晶子

善知鳥^{キリ} 木月宣行

素謡

楊貴妃

シテ吉川峯子

ワキ松尾洋子

地謡

多久島法子
大松洋一
木月孚行
山口剛一郎

夕顔

シテ青木キヌ子

ワキ古勝昭男

地謡

木月晶子
森本哲郎
木月孚行
山口剛一郎

井筒

シテ平石シキエ

ワキ木月孚行

地謡

多久島法子
大松洋一
坂口信男
森本哲郎

仕舞

放下僧^{小歌} 柴原純一郎

松風 古勝昭男

笹之段 田中重康

地謡

多久島法子
久保誠一郎
木月孚行
木月宣行

山姥^{キリ} 松隈昌子

素謡

(午後十二時三十分頃)

江口

ツレ久保澄江
シテ山崎幸子
ワキ神代知榮子
地謡

山口剛一郎
坂口信男
木月孚行
今村一夫

舞囃子

吉野天人

吉川 峯子

原岡 一之
飯富 章宏
森田 中達

地謡 多久島法子
今村嘉太郎
山口剛一郎
森本 哲郎

藤

松尾 洋子

原岡 一之
飯富 章宏
森田 中達

地謡 今村嘉太郎
木月 宣行
大松 洋一
坂口 信男

素謡

(午後一時過)

盛 久

シテ 坂口 哲史

ワキ 田中 重康
ワキツレ 木月 章行
久保誠一郎
今村 嘉伸
今村 一夫

地謡

隅 田 川

シテ 古川 カヨ
ワキ 木月 晶子

地謡

森本 哲郎
多久島利之
木月 孚行
大松 洋一

舞囃子

(午後二時三十分過)

采 女

松原 章隆

原岡 一之
飯富 章宏
森田 徳和

地謡 多久島法子
今村嘉太郎
久保誠一郎
木月 孚行
多久島利之

卷 絹

平田 典子

原岡 一之
飯富 章宏
森田 中達

地謡 木月 章行
木月 晶子
木月 宣行
今村 一夫

素謡

(午後三時過)

弱 法師

シテ 梅田 稲子
ワキ 大松 洋一
地謡

今村嘉太郎
今村 嘉伸
木月 孚行
久保誠一郎

藤 戸

シテ 河井 貞子 ワキ 柴原 純一郎

地謡

木月 晶子
多利之
久島利之
今村 孚行
一夫

番 囃 子

鉄 輪

シテ 松隈 昌子 ワキ 木月 宣行

ワキツレ 木月 章行

原岡 一之
飯富 章宏

田中 達
森田 徳和

地謡

久保 誠一郎
今村 嘉伸
木月 孚行
大松 洋一

番外 仕 舞

邯

鄲

楽アト

木月 孚 行

附 祝 言

◎ 素謡左記省略させていただきます

(終了予定 午後五時頃)

楊貴妃

道行、上歌へ梨花一枝、上歌へされども、
クリ、サシ、クセ、略しワカへ羽衣の曲へ

夕顔

ワキ、サシ、道行、クリ、サシ、略クセ上ゲへ

井筒

ワキ名宣ヨリシテ次第へ、クリ、サシ、クセ

江口

道行、上歌へ惜しむこそ、上歌へ川舟を、クリ、サシ、クセ

盛久

サシへ見わたせば略ロンギへ、上歌へ昔在、クリ、サシ、クセ略ロンギへ

隅田川

ワキ名宣ヨリシテへげにやへ、上歌へもとよりも、
ワキツレ、語り略、上歌へ残りても、子方略

弱法師

二ノ句ヨリ下歌へもとよりもへ、クリ、サシ、クセ

藤戸

ワキ名宣ヨリシテ謡へ、上歌へ住み果てぬ、クセ、ワキツレ略

御挨拶

陽春の候 皆様には御清祥の御事と
お慶び申し上げます

観暉會会員一同精進を重ねて参り

本年も番組の如く大会を催させて戴きます

御同好 御知友お誘い下さいます

御来駕賜りますよう ご案内申し上げます

平成二十八年四月

木月孚行

日時 平成二十八年四月十日(日)

午前十時三十分 始

会場 大濠公園能樂堂

福岡市中央区大濠公園一の五
電話〇九二(七一五)二一五五番

主
催

福岡 觀 曄 會
木 月 孚 行

(東京) 新宿区下宮比町二一八〇一

電話 〇三(三二三五) 六四二四

(福岡
稽古場)

福岡市中央区渡辺通り二一三一・二七

待鳥ビル二〇六

電話 〇九二(七一四) 二八〇〇